

おおさかしりつかたえしょうがっこう
大阪市立片江小学校
校長 中谷 和博

熱中症予防等夏の対策について（お知らせ）

今年は例年よりも梅雨入りが遅くなりました。プールでの活動が始まり、暑い夏を迎えます。本校では、熱中症の防止等のため、以下のような対策を進めます。各ご家庭におかれましては、ご理解いただくとともにご協力のほどお願いいたします。

【持ち物に関して】

- 毎日必ず、大きめの水筒にお茶もしくは水を入れて持たせてください。
 - ・スポーツドリンクは、糖分が多いため持たさないでください。学校では緊急時に備えて「経口補水液」を置いています。
 - ・友だちにお茶や水は分けません。
 - ・水筒のお茶・水は、毎日必ず入れ替えてください。
- 登校時にネッククーラーをつけてきて構いません。ただし、校内では外すようにします。また、保管は各自で責任をもって行うようにさせてください。
- 虫刺され防止のためのシールやプレスレットはつけてきて構いません。また、虫除けスプレーは、他の児童のアレルギー反応防止のため、必ず家で行ってきてください。学校でスプレーすることはできません。



【授業に関して】

- 適切に冷房を使用して、室温は26~28℃に保つようにします。
- 休み時間には、児童には水分補給をするよう指示します。また、休み時間が終わって教室に戻ってきたときも水分補給を行います。
- 体育の学習においては、途中に必ず水分補給を行います。プールでの学習においても同様です。
- プールでの学習ではプールサイドに水をまき、プールサイドの温度の上昇を止めないようにします。なお気温・水温や児童の状態を見て途中で中止する場合もあります。
- 他の教科の授業においては、必要に応じて指導者の許可、指示のもとで、適宜水分補給を行います。

【暑さ指数による活動中止について】

- 環境省熱中症予防情報サイトでは、運動に関して次のような指針をあげています。

気温 (参考)	暑さ指数 (WBGT)	熱中症予防運動指針
35℃以上	31以上	危険 運動は原則中止
31℃以上 35℃未満	28以上 31未満	厳重警戒 激しい運動は中止
28℃以上 31℃未満	25以上 28未満	警戒 積極的に休憩
24℃以上 28℃未満	21以上 25未満	注意 積極的に水分補給
24℃未満	21未満	ほぼ安全 適宜水分補給

暑さ指数（WBGT）とは？

熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なっています。

- これをもとに、本校では、各種の活動時間は、原則として次のようにいたします。

	体育の授業 (含:プール水泳)	休み時間	放課後の校庭開放
危険	×（運動場・体育館とも中止します）	×（中止）	×（中止）
厳重警戒	○ (激しい運動は避けます)	○	×（中止）（注）
警戒	○ (適宜休憩をとります)	○	○

（注）放課後は児童が自由に遊ぶ時間が長くなり、熱中症の危険性が高くなるため、「厳重警戒」が発令された日は、校庭開放を中止にします。ご理解ください。

「早寝・早起き・朝ごはん」で、お子さんの体調管理をお願いします

